

認知症を学びみんなで考える

～認知症サポーター養成講座～

偶数月の第3水曜日 10:00～11:30 ときわ市民ホールで開催しています



歳をとると忘れっぽくなるけど、
認知症とどう違うの？

よく聞く言葉だけど…
具体的な症状はわからないなあ…



↑こんな疑問を持ったことはありませんか…？

高齢者の約4人に1人が認知症の人
またはその予備軍であり

認知症の人はさらに増加するとされています

誰もが「認知症についての正しい知識を持つ」「認知症の方や家族を支える手立てを知る」ことで、安心して暮らせる
まちをみんなでつくっていく『認知症サポーターキャラバン』が全国で展開されています。

大切な人やご自身が、認知症になったら…

どんな対応を望みますか？

一緒に「認知症」について学び

認知症の方や、そのご家族を応援する

「サポーター」になりませんか？

認知症になっても安心して暮らせるまちを一緒につくりましょう



開催日時：6月18日（水）10:00～11:30

会場：旭川市ときわ市民ホール 3階 会議室2（旭川市5条通4丁目）

講師：一定の研修を受けたキャラバン・メイト*

*キャラバン・メイトとは「認知症サポーター」を養成する講師のことです

講座内容：認知症の基礎知識（予防・治療・症状）

認知症の人や家族の思い、接し方など

定員：20名 事前申し込みが必要です

受講後：『オレンジバッジ』もしくは『オレンジカード』をお渡しします。

申込方法：FAX、電話、メールの他、二次元コードからでもお申し込いただけます。

【申込み・問い合わせ先】

認知症サポーター等養成事業事務局（社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 担当 堀川・佐藤）
旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階

電話：(0166) 90-1449 FAX：(0166) 23-0746

メール：caravan@asahikawa-shakyo.or.jp

認知症サポーターとは？

なにか特別なことをする人ではありません。認知症サポーター養成講座を受講し、『認知症を正しく理解する』『認知症の人や家族に対して、地域や職場で温かく見守る』人のことです。

- ・認知症を正しく理解し、周囲に伝える
- ・いつもと変わった様子がないか気にかけてみる
- ・まちなかで困っている人がいたら声をかけてみる
- ・近隣の認知症の人やその家族に対して、自分なりにできる範囲でお手伝いをする など



(FAX用)

認知症サポーター等養成事業事務局 行

FAX 23-0746



認知症サポーターキャラバン

認知症サポーター養成講座 「受講申込書」

氏 名			
住 所	〒		
電 話		FAX	
年代	30 代以下 ・ 40 代 ・ 50 代 ・ 60 代 ・ 70 代以上		

上記を記入し、FAXにてお申込みください。

※ お電話やメール、

右の二次元コードからでもお申込みできます。



【申込み・問い合わせ先】

認知症サポーター等養成事業事務局

(社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 担当 堀川・佐藤)

旭川市 5 条通 4 丁目 旭川市ときわ市民ホール 1 階

電 話 (0166) - 90 - 1449

F A X (0166) - 23 - 0746

認知症について、講師に聞いてみたいことがあれば、ご記入ください。